

# 11. プロジェクトマネジメントの技法

## 1. 研修要領

・研修場所	オフィスメーション4F(決定)
・研修受講料	78,800円(税別)
・テキスト代	5,000円(税別)
・研修実施時間	21時間 9:30～17:30(7時間/日)
・研修実施日	H26年09月03・04・05日(水)・(木)・(金)
・講師	富士通九州システムズ講師:菊川 直之→田中 公男 氏
・定員	16名

## 2. 対象者

プロジェクトマネージャ、プロジェクトリーダー、プロジェクトメンバー。

## 3. カリキュラムの概要

プロジェクトを円滑に進めるために必要な各種マネジメント手法や技法の中で、特に重要な「プロジェクト選定」「WBS作成」「スケジュール作成」「コスト見積もり」「EVM」「品質管理」「チーム育成」「リスクマネジメント」などについて学習します。また、理論だけでなく、プロジェクトマネジメントの手法や技法を体得していただくために、昨年度よりも実践的な演習を増やして演習し3日間コースといたします。

## 4. カリキュラムの詳細(21時間)

3日間

科目	時間	科目の内容
1. プロジェクトマネジメントフレームワーク	1.0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プロジェクトの特性</li> <li>・プロジェクトマネジメントとは</li> <li>・PMチームが必要な専門性</li> <li>・プロジェクト・ライフサイクル</li> <li>・プロジェクト・ステークホルダー</li> <li>・9つの知識エリア</li> </ul>
2. プロジェクト立上げの手法	2.0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プロジェクト選定手法、プロジェクト選定基準</li> <li>・プロジェクト選定手法</li> <li>・便益/費用分析</li> <li>・回収期間</li> <li>・割引キャッシュフロー</li> <li>・正味現在価値</li> <li>演習課題1(投資判断)</li> </ul>
3. スコープ定義の手法	2.0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スコープ定義</li> <li>・WBSとは、WBSの作成の目的、作成法、基本知識</li> <li>演習課題2(WBS作成)</li> </ul>
4. スケジュール作成の手法	2.0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スケジュール作成、作成技法</li> <li>・クリティカル・パス法</li> <li>演習課題3(スケジュール作成)</li> <li>演習課題4(見積もり)</li> <li>・PERT</li> <li>・クリティカル・チェーン</li> <li>・所要期間の短縮</li> </ul>
5. コスト見積りの手法	1.0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コスト見積り、コスト見積り技法</li> <li>・ボトムアップ見積り</li> <li>・リスクの見積り</li> <li>・コストコントロール</li> <li>・見積もりのポイント</li> </ul>
6. EVMの手法	1.0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アード・バリュー・マネジメント</li> <li>・EVMSのパターン</li> <li>・予測方法</li> <li>・EVMSIによる進捗管理(例)</li> <li>・演習課題5(EVM)</li> </ul>

7. 品質管理の手法	2.0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・品質の定義、品質の作り込み、品質マネジメントのキーワード、品質計画、品質確保への取り組み、品質管理指標</li> <li>・レビューの種類と選択、レビューの運用</li> <li>・分析方法 目標/実績比較分析グラフ、内訳比率分析、件数推移分析グラフ、P-B曲線、内訳比率推移分析グラフ、パレート図、コントロールチャート(管理図)</li> <li>・演習課題6(品質管理)</li> </ul>
8. チーム育成の手法	1.0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・チーム育成</li> <li>・チームのマネジメント</li> <li>・動機付け(参考)</li> <li>・従来型リーダーシップとこれからのリーダーシップ</li> <li>・コーチングとは</li> <li>・コーチングの基本スキル</li> </ul>
9. リスク管理の手法	2.0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・リスク・マネジメント</li> <li>・リスク識別</li> <li>・リスクの要因とリスク事象</li> <li>・リスク識別手法</li> <li>・定性的リスク分析の手法</li> <li>・簡単なマトリックス</li> <li>・定量的リスク分析の手法</li> <li>・リスク対応計画の手法</li> <li>・演習課題7(リスクマネジメント)</li> </ul>
10. プロジェクトマネジメント 実践演習ワークショップ	7.0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・仮想的なプロジェクトをもとにプロジェクトマネジメントの実践的なワークショップを行い、結果を発表、講師講評。</li> </ul>
	21.0	

## 5. 使用教材

プロジェクトマネジメントの技法(富士通ラーニングメディア)  
プロジェクトマネジメント実践演習(富士通九州システムズ)

## 6. 到達目標

本コース修了後、次の事項ができることを目標としています。

1. プロジェクト立ち上げの手法について理解する。
2. WBSの作成手法について理解する。
3. スケジュールの作成手法について理解する。
4. コスト見積もりの手法について理解する。
5. 品質管理の手法について理解する。
6. 人材育成の手法について理解する。
7. アーンド・バリュー・マネジメント(EVM)の手法について理解する。
8. リスク管理の手法について理解する。
9. 仮想的なプロジェクトのマネジメントを疑似体験し、プロジェクトマネジメントのスキルを体得する。

## 7. レベル

ITSS:コンサルタント育成 - [\*]ネゴシエーション【レベル: 2 - 3】

ITSS:プロジェクトマネジメント育成 - [\*]ネゴシエーション【レベル: 2 - 3】

ITSS:ITスペシャリスト育成 - [\*]ネゴシエーション【レベル: 2 - 3】

ITSS:アプリケーションスペシャリスト育成 - [\*]ネゴシエーション【レベル: 2 - 3】

ITSS:ITサービスマネジメント育成 - [\*]ネゴシエーション【レベル: 2 - 3】

ITSS:ソフトウェア開発育成 - [\*]ネゴシエーション【レベル: 2 - 3】

[\*] ITスキル標準研修ロードマップにおけるコース群名